

市民アンケート速報値（10.8現在）

議題1

到達度凡例		
H24年比	矢印	件数
目標値超	↑	4
上昇	↗	11
維持	→	2
下降	↘	8

アンケート結果からみると、目標値を超えているもの15、維持2、下降したものの8となっており、前回と比較すると上昇した指標60%、維持8%、低下した指標32%となっている。

**【傾向】**  
 ○子どもや働き盛り世代、取組みの開催件数等の成果指標は比較的上昇している。  
 ○食育に関心がある市民のなど意識・行動変容に関する成果は比較的下降している。

<食育の推進>

※項目①②③⑨⑪⑬⑭⑯⑰⑱は市民アンケート結果により算出。

※項目④⑤⑥⑦⑩⑫⑮については関係団体等の取組み報告により計上。

項目	H24年度	速報値	目標値	到達度
① 食育に関心がある市民の割合	73.4%	69.1%	90%	↘
② 「朝食又は夕食を家族と一緒に食べる共食の回数の増加」 ※1週間のうち朝食又は夕食を家族と一緒に食べる回数	10回	10回	さらに増加	→
③ 1週間あたりの朝食について ※幼児は「毎日食べる割合」 ※他は「ほとんど食べない」と答えた割合	幼児	95.3%	96.2%	↗
	小学5年生	0.9%	0.9%	→
	中学2年生	2.0%	2.6%	↘
	20代男性	29.4%	22.6%	↗
	30代男性	29.4%	16.2%	↗
	65歳以上	3.7%	1.8%	↗
④ 体験型食育活動の取組み (実施園数/全施設数) 【保育園】	公立	100%	100%	↑
	私立	90.4%	94.8%	↗
⑤ 体験型食育活動の取組み (実施園数/全施設数) 【幼稚園】	公立	100%	100%	↑
	私立	100%	100%	↑
⑥ 授業参観・懇談会等で保護者へ食育の啓発を行った学校の割合	48.5%	46.7%	60%	↘
⑦ 企業、大学等での食育に関する講座の開催（件数）	19件	29件	30件	↗
⑧ 栄養に関する表示等を参考にしている市民の割合	69.0%	67.9%	80%	↘
⑨ 内臓脂肪症候群の予防や改善のために適切な食事、定期的な運動、定期的な体重測定を継続的に実践している市民の割合	27.7%	32.1%	50%	↗
⑩ 食育の推進に関するボランティア数	1,208人	1,410人	1,600人	↗
⑪ 食生活面で「くまもとらしさ」を感じたことのある市民の割合	52.9%	57.1%	65%	↗
⑫ 「熊本市子どもの食育推進ネットワーク」における連携活動した団体等の割合※保育園・幼稚園が他団体と連携して食育に取り組んだ割合	37.6%	62.7%	60%	↑
⑬ 農林漁業体験を経験した市民の割合の増加	37.7%	27.5%	50%	↘
⑭ 進んで地元農産物を購入する市民の割合	69.4%	68.3%	80%	↘
⑮ 学校給食における地元農産物をしようする品目数	39品目	40品目	45品目	↗
⑯ 家庭での食事に郷土料理等を取り入れている市民の割合	49.2%	45.5%	70%	↘
⑰ ごみを少なくするため「買いすぎ」「作りすぎ」をしないよう心がけをしている市民の割合	69.9%	66.9%	75%	↘
⑱ 熊本市の良質な水がおいしさの基になっていると思う市民の割合	80.8%	81.8%	85%	↗